令和８年度小金井市ＰＦＡＳ（有機フッ素化合物）に係る井戸水調査結果

令和８年１０月に公共施設及び民有の井戸１６地点において、市内の地下水におけるＰＦＡＳの存在状況・分布傾向の把握及び健康リスクの未然防止を目的として井戸水の有機フッ素化合物の調査を実施しました。

調査結果としましては、下表のとおり一部の地点で国の指針値（ＰＦＯＳとＰＦＯＡの合計値５０ng/L）を超過する結果が確認されました。

いずれも飲用で使用している井戸ではありませんが、引き続き飲用に供することのないよう注意を促すとともに、継続的な監視を行ってまいります。

１　市管理井戸　（単位：ng/L）

区分	施設名	ＰＦＯＳ+ＰＦＯＡ			ＰＦＨｘＳ
			ＰＦＯＳ	ＰＦＯＡ	
公園	栗山公園	4.8	3.0	1.8	0.7
公園	下弁天子供広場	91	83	8.9	26
学校	第二小学校	63	53	10	36

２　民有井戸　（単位：ng/L）

調査地点数	指針値超過地点数	PFOS と PFOA の調査結果数値合計値の最大値
１３地点	１地点	75